

岡山市長 様

提案者(団体名) 岡山手のひら子猫
 所在地 岡山市中区円山 216-218
 代表 役職 会長
 氏名 吉田 貴子
 協働課 保健所 衛生課
 所在地 岡山市北区鹿田町一丁目1番1号
 代表 役職 課長補佐
 氏名 丸山 稔

令和4年度 市民協働推進事業提案書

岡山市との協働により課題解決を図るため、令和4年度岡山市市民協働推進事業を提案します。

提案事業の名称	野良猫等の乳飲み仔猫対策について	
提案型 <small>(該当する方に○してください)</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 行政提案型	<input type="checkbox"/> NPO提案型
①社会課題の概要 <small>※詳細については様式第2号に記入してください</small>	岡山市で引き取られる猫の80%以上(R1:82頭中69頭)は離乳していない幼齢猫である。岡山市が幼齢猫を養育することは出来ないため、全体の約7割の猫を市民有志が引き出しているが、譲渡に至るまでには相応の経験、時間、責任が求められるため、幼齢猫の総数に対して担い手が圧倒的に不足している。幼齢猫の命をつなぐ「ミルクボランティア」(以下、ボランティア)の養成とともにボランティアの継続を支える体制や譲渡のノウハウ構築が喫緊の課題となっている。	
②定性的効果 定量的効果 <small>※解決する内容と評価する指標 ※詳細については様式第2号に記入してください</small>	(定性的効果) ①乳飲み仔猫を健康に育てられるボランティアの養成 ②ボランティアの活動を支えるための環境整備 ③安定的な譲渡を実現するためのしくみづくり (定量的効果) ①ボランティアの人数 ②適切な譲渡先への譲渡数	
③提案事業の内容 <small>※詳細については様式第2号に記入してください</small>	①新規ボランティアの募集と養成 ②ボランティアの伴走支援及び相互研鑽のための体制構築 ③ボランティアの開始と継続を支えるための資料作成 ④適切な譲渡先の選定と譲渡の成立を補助する資料作成 ⑤譲渡会の開催(年間6回)	
事業の実施予定期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
事業予算総額及び 補助金申請額	事業予算総額	2,000,000円
	補助金申請額	2,000,000円

市民協働推進事業計画書

(1) 実施体制

提案者	代表提案団体	岡山 手のひら子猫		(担当者名 吉田 貴子)		
	合同提案団体 (協議体・実行委員会等で 提案される場合は構成団体を すべて記載してください。)			(担当者名)		
	岡山市の担当者	課名	保健所 衛生課		電話	086-803-1259
		担当	氏名	丸山 稔	職名	課長補佐
			氏名	北川 深雪	職名	副主査獣医師
		課名			電話	
	担当	氏名			職名	
氏名				職名		

(2) 事業の目標・内容 ※以下、数値や指標など用いながら具体的に記載してください。

①社会課題の概要	<p>※各種調査結果や他の地域と比べた岡山市の現状など ※岡山市が取り組む理由(各種計画に基づくものか、新規に取り組むものかなど)</p> <p>令和元年度に全国自治体で引き取られた猫の頭数は53,342頭であり、その多くが離乳していない幼齢猫(35,777頭(67.1%))である。そのうち51%は収容後に病気で死亡または殺処分になっている。また、本来行政が保護すべき乳飲み仔猫を早急に処置を要するとして動物愛護団体が保護していることも多く、その経費は自己負担であり大きな負担となっている。</p> <p>岡山市では全ての猫について、飼い主への返還又は譲渡を目指しているものの、保護猫の90%以上(R2:66頭中60頭)は乳飲みの幼齢猫であり、ほぼ24時間体制で保温、哺乳、排せつ、体調管理等の必要な措置を施す必要があるが、コスト等の理由から岡山市では対応できず、多くを市民(ボランティア)が引き受けている状況である。近年では乳飲み仔猫のほぼ全て(R2:40頭中38頭(95%))を当会(会長 吉田)が引き受けているが、上記のとおり、拘束時間の長さ、命を扱う責任の重さ、一部費用の自己負担が発生するなどの理由から慢性的にボランティアが不足しており、当会のみ大きな負担がかかり続けている。</p> <p>このような状況を改善するため、令和2年度市民協働推進事業としてボランティアの育成と譲渡のしくみ化を開始、現在のところ概ね順調に進行しているが(③提案事業の内容にて「令和3年度の状況」を記載している)、安定的な運営を実現するためには、現在の取組を継続しつつ効果検証と改善を重ねて、施策の枠組みを構築する必要がある。</p>
----------	--

<p>②定性効果と定量的効果</p>	<p>※事業を評価するための、解決する具体的な内容と指標を記入して下さい (定性効果)</p> <p>①乳飲み仔猫を健康に育てられるボランティアが養成されている →協働によるボランティア説明会の企画・運営</p> <p>②ボランティアの活動を支えるための環境が整備されている →医療ケアフローチャート等、活動の開始・継続を支える資料の作成 →先輩ミルクボランティアによる伴走支援体制の構築</p> <p>③安定的な譲渡を実現するためのしくみが構築・運用されている →協働による譲渡会の企画・運営</p> <p>(定量効果)</p> <p>①年間を通じて活動に従事する新規ボランティア人数 →R3：4名、R4：4名</p> <p>③適切な譲渡先への譲渡数 →R3・R4：岡山市に収容された乳飲み仔猫数の8割以上</p>
<p>③提案事業の内容</p> <p>※箇条書きで簡潔に書いてください</p>	<p>1年目の目標</p> <p>①ボランティアの養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア説明会の開催：年2回 ・ボランティア研修会の開催：年1回 ・ボランティア説明会の参加人数：40人（20人×2回）以上 ・ボランティアの登録人数：4人以上（説明会参加者の1/10以上） <p>②環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規ボランティアに対する伴走支援の試行 ・医療ケアを補助するチェックリスト及びフローチャート等の作成 ・ボランティア同士の情報交換ツールの構築 <p>③譲渡のしくみづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・譲渡を成功させるためのチェックリスト、フローチャート等の作成 <p>【令和3年度の状況】</p> <p>①ボランティアの養成</p> <p>ボランティア説明会を7月に開催し、27名が参加。令和3年10月現在、計9名（ミルクボランティア4名、搬送協力ボランティア5名）がボランティア申込を行った。令和4年3月にも説明会を開催予定。</p> <p>②環境整備</p> <p>3名のボランティアに乳飲み仔猫の育成、譲渡方法等の支援を実施中。 医療ケアのための「おたすけハンドブック」を作成、運用中。 現在、団体が直接相談を受ける早急に処置が必要な乳飲み仔猫の収容、育成及び譲渡支援を一定の条件の下に事業に含めることに決定した。</p> <p>③譲渡のしくみづくり</p> <p>譲渡マニュアル（チェックリスト、フローチャート）、教育教材を作成、運用中。</p> <p>(NPO)</p> <p>①ボランティアの養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア説明会の企画・運営 ・ボランティア研修会の企画・運営

②環境整備

- ・ ボランティアに対する伴走支援
- ・ 医療ケアを補助するチェックリスト及びフローチャート等の作成
- ・ 「LINE」等を活用したボランティア同士の情報交換ツールの構築
- ・ 団体が相談を受ける保護が必要な乳飲み仔猫の収容、育成及び譲渡

③譲渡のしくみづくり

- ・ 譲渡用チェックリスト、フローチャート等の作成

(岡山市)

①ボランティアの養成

- ・ ボランティア説明会の会場調整
- ・ ボランティア説明会の広報

②環境整備

- ・ 資料の内容に対する助言・情報提供
- ・ 岡山県獣医師会、池田動物園、その他ボランティアグループ等、関係各所への協力依頼

③譲渡のしくみづくり

- ・ 岡山市のウェブサイトによる情報発信

2年目の目標 ※1年目で終了する場合、記入の必要はありません

①ボランティアの養成

- ・ ボランティア説明会の開催：年2回
- ・ ボランティア研修会の開催：年1回
- ・ ボランティア説明会の参加者人数：40人(20人×2回)以上
- ・ ボランティアの登録人数：5人以上(参加者の1/8以上)

②環境整備

- ・ 新規ボランティアに対する伴走支援及び伴走支援者の養成
- ・ 医療ケア、譲渡等を補助するチェックリスト及びフローチャートの運用と見直し
- ・ ボランティア同士の情報交換ツールの運用
- ・ 新規ボランティアに対するアンケートの実施と新たな支援策の検討

③譲渡のしくみづくり

- ・ 譲渡を成功させるためのチェックリスト、フローチャート等の運用と見直し

(NPO)

①ボランティアの養成

- ・ ボランティア説明会の企画・運営(1年目と同じ)
- ・ ボランティア研修会の企画・運営(1年目と同じ)

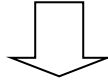
②環境整備

- ・ ボランティアに対する伴走支援(1年目と同じ)
- ・ 伴走支援者の養成
- ・ 医療ケアを補助するチェックリスト及びフローチャート等の見直し
- ・ 「LINE」等を活用したボランティア同士の情報交換ツールの見直し

③譲渡のしくみづくり

- ・ 譲渡用チェックリスト、フローチャート等の見直し

	<p>(岡山市)</p> <p>①ボランティアの養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア説明会の会場調整 (1年目と同じ) ・ボランティア説明会の広報 (1年目と同じ) <p>②環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の内容に対する助言・情報提供 (1年目と同じ) ・一般施策化に向けた情報の収集・整理 <p>③譲渡のしくみづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山市のウェブサイトによる情報発信 (1年目と同じ)
--	---



(3) 事業終了後の事業

事業終了後の方針	<p>■ 次年度に一般施策</p> <p><input type="checkbox"/> 市民協働推進事業として事業を継続し、次々年度に一般施策</p> <p><input type="checkbox"/> 次年度に提案団体の自主事業</p> <p><input type="checkbox"/> 市民協働推進事業として事業を継続し、次々年度の自主事業</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>
事業の内容	<p>乳飲みの仔猫を一定レベルの育成経験、知識を兼ね備えたボランティアに託し、健康に育て、適正な飼い主に譲渡するため、ボランティアへの支援制度 (技術、知識、物品) の一般施策化を目指す。また、定期的にボランティアの養成講習会及び情報交換会を開催することで、一定のレベルのボランティアの稼働数を確保することにより、安定的かつ持続性のある譲渡事業を構築する。</p>

(4) 事業スケジュール

時期		実施内容など		
		ボランティアの養成	環境整備	譲渡のしくみづくり
4 月	上旬		ボランティアの伴走支援	
	中旬			
	下旬	説明会開催概要の決定		
5 月	上旬		関係各所への働きかけ開始	
	中旬			
	下旬			
6 月	上旬			
	中旬			
	下旬	説明会①の広報		
7 月	上旬			
	中旬			
	下旬	説明会①の資料作成		
8 月	上旬			譲渡会の実施
	中旬			
	下旬	説明会①の実施		
9 月	上旬		ボランティア①の伴走支援開始	譲渡会の実施
	中旬			
	下旬			
10 月	上旬			譲渡会の実施
	中旬			
	下旬			
11 月	上旬			譲渡会の実施
	中旬			
	下旬	説明会②の広報	動物愛護フェスティバル	
12 月	上旬			譲渡会の実施
	中旬			
	下旬			
1 月	上旬			
	中旬			譲渡会の実施
	下旬			
2 月	上旬		ボランティア研修会の開催	
	中旬		伴走支援等の検証	
	下旬			
3 月	上旬	説明会②の実施		
	中旬			
	下旬			

(様式第3号)

市民協働推進事業収支予算書

提案事業名	乳飲み仔猫対策について
-------	-------------

<収入>

費目		金額	内訳
自己資金等	申請団体 自己資金		
	合同提案 団体負担金等		
自己資金合計 (a)		0円	
その他収入			
その他収入合計 (b)			
岡山市補助金申請額 (c)		2,000,000円	
収入合計 (d) = (a) + (b) + (c)		2,000,000円	

<支出>

費目		金額	内訳
事業 実施 経費	人件費	576,000 円	伴走支援担当者：1,500 円×週 2h×12 か月×4 名
	旅費	84,000 円	ガソリン代 1Km あたり 20 円×84Km×50 匹（譲渡時）
	消耗費	488,000 円	キャリーケース：25,000 円（5,000 円×5 個）貸与 子猫用ミルク：96,000 円（1,600 円×60 本） フード：246,000 円（50 匹×1 年分） ペットシート：10,000 円（1000 円×10 ケース） 哺乳瓶：10,000 円（1000 円×10 個） 毛布：16,000 円（800 円×20 枚） 体重計：10,000 円（2000 円×5 個）貸与 コピー用紙：10,000 円 印刷用インク：20,000 円 ペットヒーター：15,000 円（3,000 円×5 個）貸与 ケージ：30,000 円（10,000 円×3 個）
	印刷製本費	111,500 円	冊子 2,500 円（@250 円×10 冊） 冊子 9,000 円（@900 円×10 冊） セミナーチラシ、資料 100,000 円
	保険料	10,000 円	イベント保険 10,000 円
	使用料、賃借料	50,000 円	説明会（2 回）、研修会（1 回）、譲渡会（6 回）
	委託料	392,500 円	ウェブサイト管理：30,000 円 広告デザイン料：30,000 円 医療費：332,500 円
	事業実施経費合計（e）		1,928,000 円
管理 運営 経費	人件費	288,000 円	連絡・調整担当者：1,000 円×週 1h×12 か月×6 名
管理運営経費合計（f）		72,000 円	
総事業費（g）＝（e）＋（f）		2,000,000 円	

（添付書類等）

- ・人件費等については、積算の根拠（これまでの実績や独自の単価表）を添付すること
- ・参加料などの事業収入を見込む場合は「その他収入見込」欄に計上すること
- ・委託費は補助金交付申請額の 3 分の 1 以内に限りま